

炭銑三爐六千三百十二颯、ケラー式電爐製百六十颯なりし。

硅素銑は前年の四千七百颯に對し大正三年の製造高三千二百二十颯、滿俺銑は同千百十九颯前年は未詳、其他は前年の百〇八颯に對し同年は百三十颯なり、鑄物銑は前年三萬二千〇五十一颯なりしか同三年分は未報告なりとす。

鍊鐵 大正三年の鍊鐵製造額は、總量十一萬四千三百三十二颯にして百〇七箇の爐を使用し鍊塊千八百二十颯、内國屑鍊六萬二千六十颯、輸入屑鍊七萬〇七百七十四颯を消費せり、前年には十四萬二千八百二十颯を製造し鍊塊二千颯、内國屑鍊四萬〇二百八十五颯及び輸入屑鍊十一萬九千三百三十五颯を消費せりとす、製品種別左の如し。

種目	大正二年製造額 (颯)	大正三年製造額 (颯)
葉鐵	一一〇、八一	七、二八五
條鐵及形鐵	一八、四六〇	九三、二八四
索條	二、九四六	三、三〇〇
農具類	九〇〇	六六五
鐵及輪	八、二〇〇	二、六三二
管類	一、五〇〇	六、七〇〇
釘類	一四一、八二〇	一一四、三二二
合計		

(Iron & Coal Trades Review Mar. 17, 1916 所載)

(田 中)

統計

●米國銑鐵生產概況 一九一六年三月二日亞米利加鐵鋼協會 The American Iron and Steel Institute. の發表せる統計に據れば、一九一五年北米合衆國の生産したる銑鐵の總額は概算二千九百九十一萬六千二百十三噸にして、之を一九一四年に比するに六百五十八萬三千九百六十九噸即ち二八、二二%の増加にして、又之を十五年前の一九〇〇年に比するに千六百十二萬六千九百七十一噸、即ち二一六、九五%の激増なり左に (大正五年四月十一日官報)

- (甲) 自一九〇〇年 合衆國銑鐵累年生產統計
- (乙) 自一九一二年 合衆國州別銑鐵累年生產統計
- (丙) 自一九一四年 合衆國銑鐵各種別兩年生產比較統計

を示すへし

年 別	生產額(屯)
一九〇〇年	一三、七九、三四一
一九〇一年	一五、八七、三四四
一九〇二年	一七、八三、三〇七
一九〇三年	一八、〇九、三三三
一九〇四年	一六、四七、〇三三
一九〇五年	三三、二二、三〇〇
一九〇六年	二五、〇七、一九一
一九〇七年	二五、七二、六六一
一九〇八年	一五、九六、〇〇八
一九〇九年	二五、七五、四〇一
一九一〇年	二七、〇三、五七七
一九一一年	三三、四九、四七七
一九一二年	三九、七六、九七七
一九一三年	三〇、六六、一五三
一九一四年	三三、三三、三四四
一九一五年	三九、九六、三三三

乙 自一九一二年 合衆國州別銑鐵累年生產統計(噸)

州別	一九一二年	一九一三年	一九一四年	一九一五年
マサチューセツツ	一七、三六六	一八、一〇〇	一八、五九四	一九、〇〇一
コンネクチカット	一、九三九	二、一七六	二、一五九	二、〇四〇
ニウヨーク	三、六八七	三、九四〇	三、七三三	三、七〇六
ペンシルバニア	二、五五二	二、九四九	二、九四九	二、九四九
メリーランド	二、九四六	二、九四九	二、九四九	二、九四九
バージニア	二、五七〇	二、四八二	二、四八二	二、四八二
アラバマ	一、八二六	一、八二六	一、八二六	一、八二六
ウェストバージニア	二、七四〇	二、七四〇	二、七四〇	二、七四〇
ケンタッキー	六、八七〇	六、八七〇	六、八七〇	六、八七〇
ミシシッピ	三、八八三	三、八八三	三、八八三	三、八八三
テネシ	三、八八三	三、八八三	三、八八三	三、八八三
オハイオ	六、八七〇	六、八七〇	六、八七〇	六、八七〇
イリノイ	二、八八三	二、八八三	二、八八三	二、八八三
インディアナ	一、七〇六	一、七〇六	一、七〇六	一、七〇六
ミシシッピ	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇
ウイソコンシン	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇
ミネソタ	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇
ミズーリ	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇
コロラド	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇
アリゾナ	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇
カリフォルニア	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇	三、〇三〇
計	二九七、七三三	三〇九、六六一	三〇九、六六一	三〇九、六六一

丙 一九一四年 合衆國鉄鐵各種別兩年生産比較統計(噸)

備考(+)は増(-)は減

種別	一九一四年 生産額	一九一五年 生産額	兩年比較 増減額	同上増減 百分比
ペーシタ鉄	九六七、〇六七	一、〇〇三、三三四	三、六六六	三、六六六
ベスマー鉄	七、八五九、一三七	一〇、五三三、三〇六	二、六七四、一七九	三、三九〇
鑄物鉄	四、三三三、二五〇	四、八六四、三三八	五、三一二、一三八	七、三三〇
可鍛鑄鉄	七、二七一	八、九三二	一、七六一一	三、三三三
鏡鉄	七、九八五	九、七八八	一、八〇三	三、三三三
鍛煉用鉄	五、一五五	三、六二四	-一、五三一	-二、九二五
滿庵鉄	一〇、八〇三	一、九〇七	-八、八九六	-八、一八七
其他	四、九七六	六、二五三	一、二七七	二、五五七
計	三三、三三三、三四四	三九、九二六、二二三	六、五九二、八八九	一九、七七三

露國の鐵需給

産出及販賣狀態 千九百十三年より同十四年に亘り露國內に於ける鐵及鋼鐵其他の産出並に販賣數量を示せば左の如し。(以下單位百萬ブード)

品目	産出額		販賣額	
	一九一三年	一九一四年	一九一四年	一九一三年
鑄鐵	二、三〇〇	二、四四一	七〇五	五九八
半製鐵及鋼	三、〇〇二	二、九四一	四、一	五、四
精製鐵及鋼	二、四六六	三、九七	二、九三	一、八二四
内譯				
條	一、七二	一、五九	一、六〇	一、五〇
大形軌條	三、五九	三、九	三、八	三、七〇
帶	八、五五	六、六	六、五	五、五
線	一、八二	一、四四	一、五	一、〇
屋根用鐵	三、五三	三、九	二、四	三、九

又一九一四年前半期に於ける鑄鐵精製鐵及鋼鐵の産出額を、前年及前々年同期と比較表示すれば次の如し。

品目	一九一二年	一九一三年	一九一四年
鑄鐵 鍊出量	一、二六、五	一、四一、六	一、四四、四
精製鐵及鋼 産出量	一、一〇、六	一、一九、九	一、三一、一

七月中央戦争開始せられて以來波蘭に於ける諸鑛山及工場の事業を中止するに及び、同地方は精製鐵及鋼産出額は全國の二億三千萬留なるに對し、單に千五百萬留より千七百萬留に止まれるに拘らず尙ほ國內の鐵産出額に尠からず影響を及ぼせり、固より右地方の工場其他の材料を他地方へ移轉するの不可能の業にあらざりしも、鐵道運輸か不充